

# 一般国道 107 号梁川口内トンネル防災訓練

日時：平成 31 年 3 月 12 日（水）10 時 30 分～（1 時間半程度）

場所：梁川口内トンネル 奥州市側坑口付近

主催：県南広域振興局土木部

## 次 第

### 1 開会

[進行] 県南広域振興局土木部

### 2 防災訓練

[進行] 奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

#### 【訓練内容（予定）】

- ①通報訓練 ②初期消火訓練 ③交通規制訓練
- ④現場指揮本部設置運営訓練 ⑤避難誘導訓練
- ⑥救助救出訓練 ⑦火災対応訓練 ⑧救急搬送訓練

### 3 閉会

[進行] 県南広域振興局土木部

#### 【閉会式】

#### (1) 講評

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部消防長 阿部 保之

#### (2) 総括挨拶

県南広域振興局土木部長 幸野 聖一

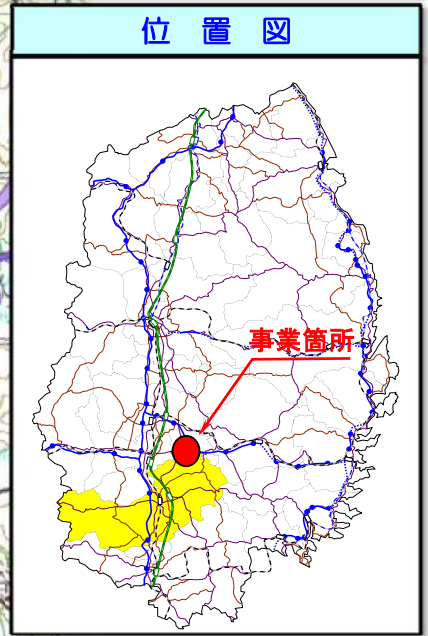
#### 【参加機関】

- ・岩手県（県南広域振興局土木部、北上土木センター）
- ・奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部 ・北上地区消防組合消防本部
- ・奥州警察署 ・北上警察署 ・学校法人岩手医科大学

# 一般国道107号 梁川～口内

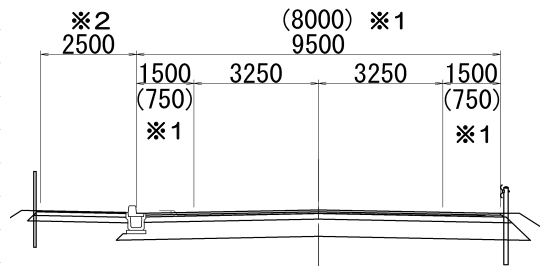
別紙

- ・一般国道107号は、岩手県大船渡市を起点とし、奥州市、北上市等を経由して秋田県由利本荘市に至る岩手県南部を横断する幹線道路であり、東北横断自動車道釜石秋田線等の復興道路を補完する道路として、三陸復興道路整備事業における復興支援道路に位置付け。
- ・奥州市江刺梁川から北上市口内町の区間は、急カーブや急勾配が連続する隘路で交通事故が多発するなど、安全で円滑な交通の支障となっていることから、本工区の整備により、東北横断自動車道釜石秋田線江刺田瀬ICへのアクセス性を向上し、物流効率化や地域活性化等を促進するもの。
- ・平成28年度から梁川口内トンネル（L=1,022.0m）の工事に着手し、平成30年10月までにトンネル本体工事が完成。現在、トンネル内の舗装・設備工事及びトンネル前後の道路改良舗装工事等を推進しており、平成31年3月28日にバイパス部約2.5kmが開通予定。



## 計画概要

計画延長	2,690m	
区間	起点	奥州市江刺梁川
	終点	北上市口内町
計画幅員	一般部	6.5(9.5-12.0)m
	トンネル部	6.5(8.0)m
車線数	2車線	
道路の区分	第3種第2級	
設計速度	60km/h	
事業期間(予定)	2013(H25)-2020	
全体事業費	4,990百万円	

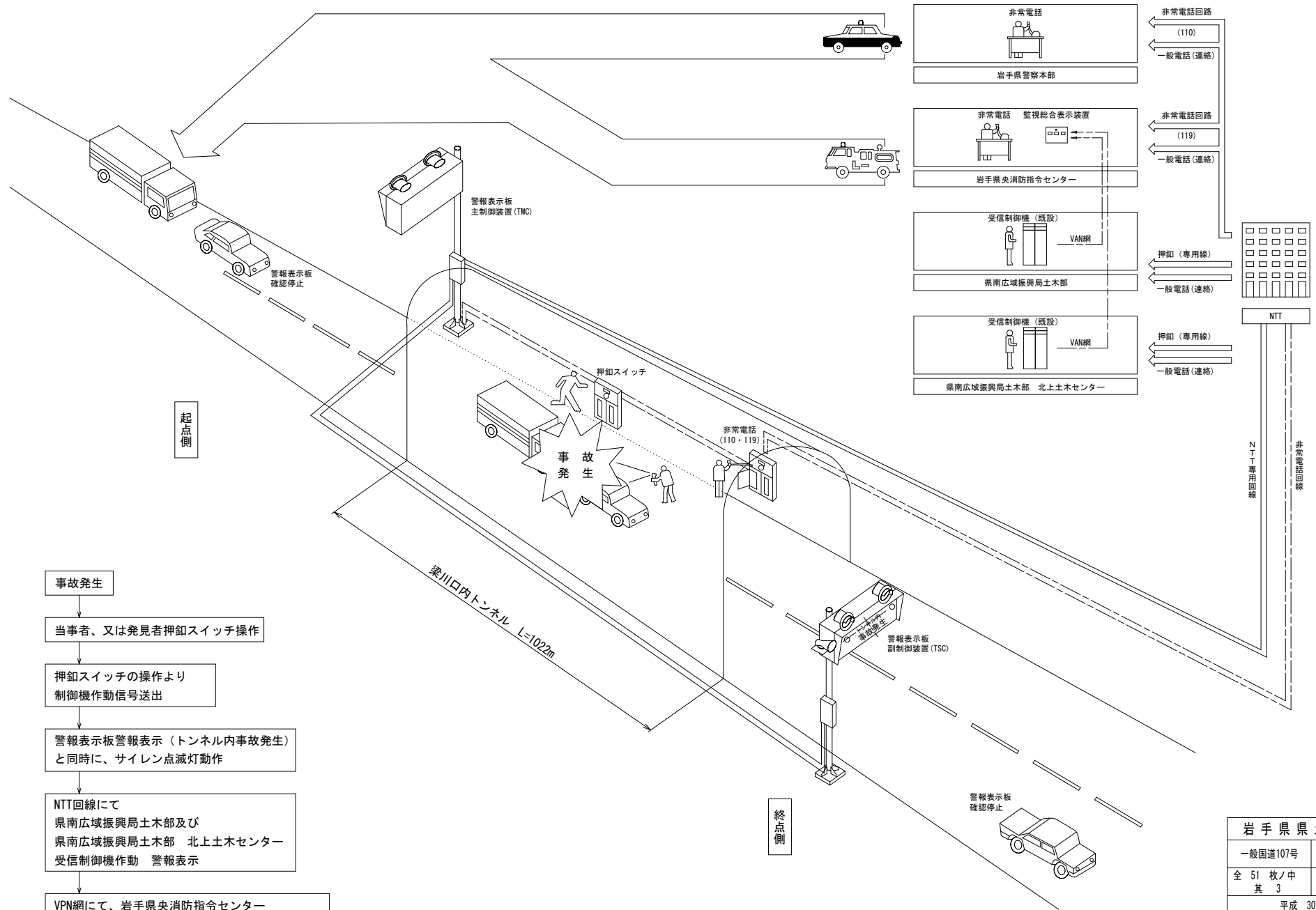


※1 ( )はトンネル部  
 ※2 バイパス部は歩道未設置

## 事業工程表(予定)

区分	年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020
梁川口内トンネル	掘削、覆工						
	安全新顧察						
道路改良舗装(バイパス部)	舗装、設備						
	バイパス部供用開始						
道路改良舗装(現道拡幅部) 現道補修							
	事業完了						

# トンネル管理システム図



事故発生

当事者、又は発見者押釦スイッチ操作

押釦スイッチの操作より制御機作動信号送出

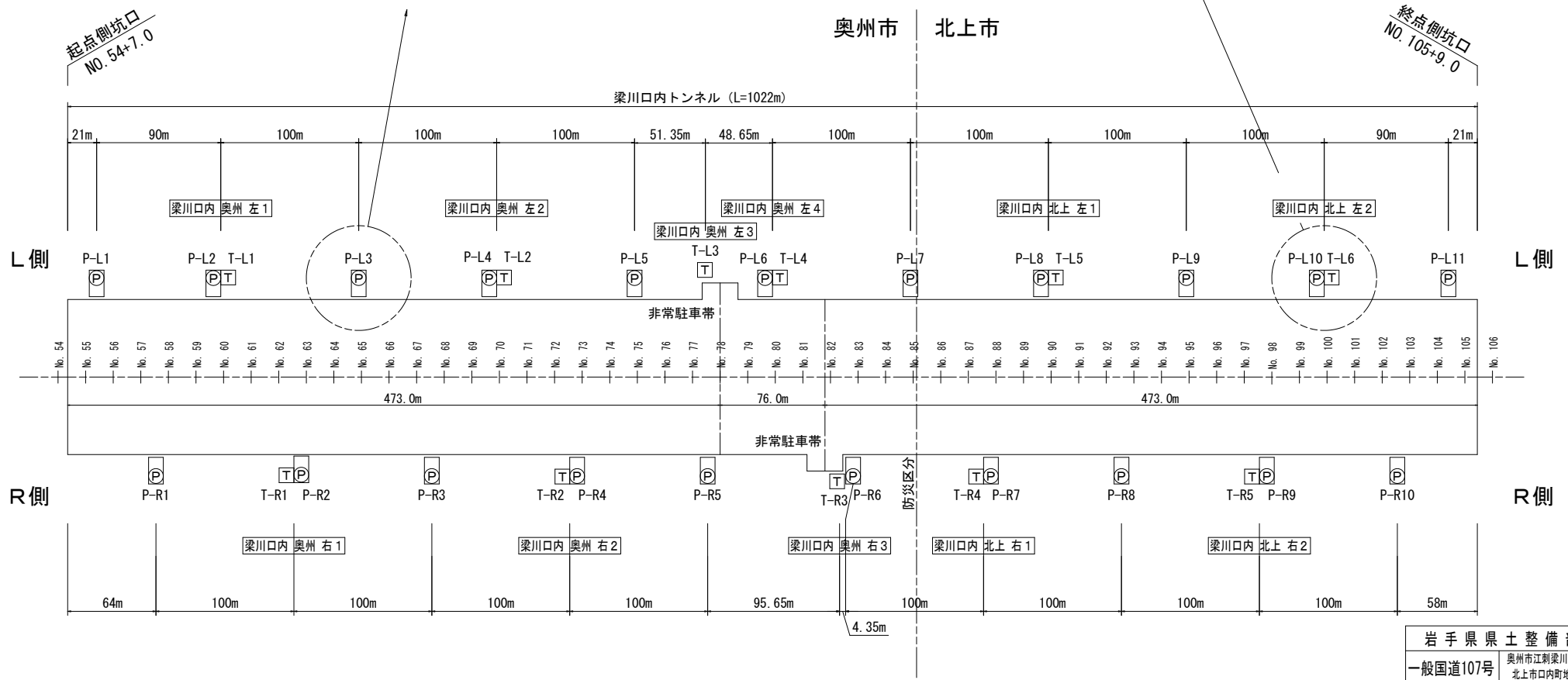
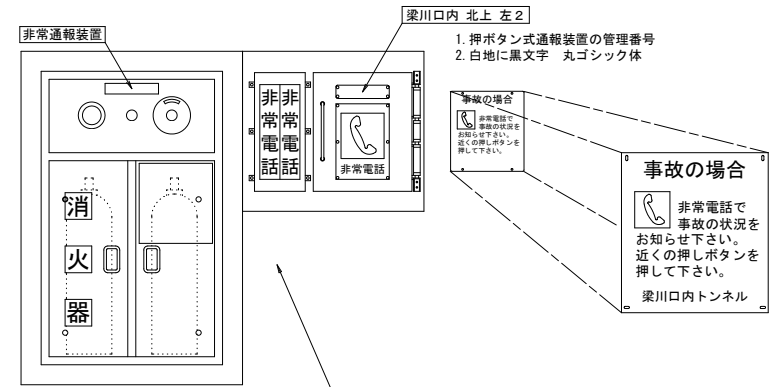
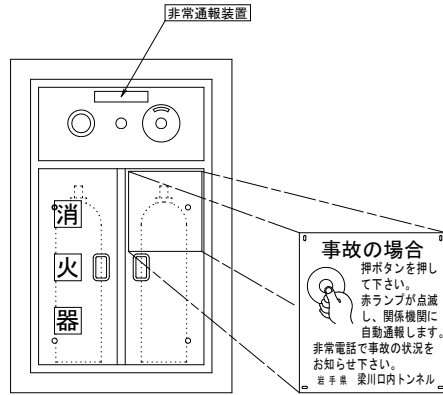
警報表示板警報表示（トンネル内事故発生）と同時に、サイレン点滅灯動作

NTT回線にて  
県南広域振興局土木部及び  
県南広域振興局土木部 北上土木センター  
受信制御機作動 警報表示

VPN網にて、岩手県中央消防指令センター  
道路トンネル 監視統合表示装置に警報表示

岩手県県土整備部	
一般国道107号	奥州市江刺梁川及び 北上市口内町地内
全 51 枚ノ中 其 3	トンネル管理システム図
平成 30 年度	
一般国道107号（仮称）梁川トンネル設備工事	
縮 尺	—

# トンネル機器管理番号図



岩手県県土整備部	
一般国道107号	奥州市江刺梁川及び 北上市口内町地内
全 51 枚ノ中 其 37	トンネル機器管理番号図
平成 30 年度	
一般国道107号(仮称) 梁川トンネル設備工事	
縮 尺	1/2,000